

# **提案条例説明資料**

**平成30年9月  
浜田市議会定例会**

# 提案条例説明資料

担当部名称 総務部

1	議案番号	<b>議案第54号</b>
2	題名	浜田市行政組織条例の一部を改正する条例
3	目的・理由	機構の見直しにより、所掌事務の変更等を行うため、所要の改正を行うものです。
4	概要	<ol style="list-style-type: none"><li>1 経理及び契約に関する業務 契約関係業務の専門性を高めるとともに、事務処理の効率化を図るため、当該業務を統括する部署を財務部内に新設することに伴い、同部の所掌事務として定める。</li><li>2 入札に関する業務 総務部から財務部に移管する。</li><li>3 国民健康保険料に関する業務 国民健康保険に係る資格と賦課の窓口を一本化するため、財務部から市民生活部に移管する。</li></ol>
5	施行期日等	平成30年10月1日

# 提案条例説明資料

担当部名称 財務部

1	議案番号	<b>議案第 55 号</b>
2	題名	浜田市税条例の一部を改正する条例
3	目的・理由	市内の温泉事業者からの要望等を踏まえ、入湯税の課税免除の対象者について所要の改正を行うものです。
4	概要	入湯税の課税免除の対象者に、次の者を追加し、「市長が特に必要と認める者」を削除する。(第 142 条関係) (1) 入湯料金が 1,000 円以下の日帰り入浴客 (2) 修学旅行、体育大会その他の学校教育上の行事に伴い入湯する児童等及びその引率教職員
5	施行期日等	平成 31 年 4 月 1 日

# 提案条例説明資料

担当部名称 教育委員会

1	議案番号	議案第 56 号
2	題名	浜田市立図書館条例の一部を改正する条例
3	目的・理由	浜田市立中央図書館の駐車場については、当初は、図書館利用者以外の者による駐車が懸念されたことから、有料となる運用をしていましたが、そのような利用が少ないことと、平成 30 年 4 月から 6 月までの間に、駐車場施設の無料開放に関する社会実験を行ったところ、図書館利用者には問題は生じないことが確認できたことから、駐車場の使用料を徴収しないこととするため、所要の改正を行うものです。
4	概要	駐車場の使用料について定める第 12 条及び別表第 3 を削る。
5	施行期日等	公布の日
6	備考	現行においても、中央図書館の利用者は、減免規定により駐車場を無料で使用することができます。

# 提案条例説明資料

担当部名称 教育委員会

1	議案番号	<b>議案第 57 号</b>
2	題名	ラ・ペアーレ浜田条例の一部を改正する条例
3	目的・理由	ラ・ペアーレ浜田の管理を市長部局から教育委員会に移管することに伴い、所要の改正を行うものです。
4	概要	1 施設の管理部局の変更（第 3 条関係） 市長 ⇒ 教育委員会 2 その他規定の整理
5	施行期日等	1 施行期日 平成 30 年 10 月 1 日 2 経過措置 (1) 指定管理者の指定等関係 施行日前に市長がした指定管理者の指定等は、教育委員会がした指定管理者の指定等とみなす。 (2) 施設の管理に係る処分等関係 施行日前に改正前の条例の規定によりなされた処分等は、改正後の条例の相当規定によりなされたものとみなす。
6	備考	1 スポーツ関係施設の管理を教育委員会に一元化することに関連し、移管するものです。 2 施設の管理部局が市長から教育委員会に変更となること以外は、管理方法に変更はありません。

## 平成30年度 一般会計補正予算（第2号）説明資料

### 1. 編成概要

- 今回の補正予算は、国県補助事業において追加や変更を要する事業、並びに6月補正予算編成後に新たに生じた経費について調整を行うものです。

### 2. 予算規模

- 補正額は次のとおりです。

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	計
一 般 会 計 (第2号)	39,742,663	325,621	40,068,284

### 3. 補正事項

- 主な補正事項は次のとおりです。

- (1) 「平成30年7月豪雨災害」被災地に対する支援
  - ・被災地支援 8,338千円
- (2) 高度衛生管理型荷捌所整備事業費の変更に伴う調整
  - ・平成30年度補助内示に伴う調整
  - ・7号荷捌所に係る実施設計の再検討に伴う債務負担行為の変更
- (3) 美又温泉国民保養センターの再整備
  - ・宿泊再開に向けた施設改修、設備整備ほか
- (4) 御便殿の改修による浜田城・北前船関係展示案内施設の整備
  - ・平成30年度：改修実施設計、展示設計、展示資料作製委託ほか
  - ・平成31年度：改修工事、展示備品購入ほか

#### 4. 一般会計補正予算（第2号）

##### 1. 歳入歳出予算総括表

（歳入）

〔単位：千円〕

款	補正前の額	補正額	計	説 明
9 地方特例交付金	24,348	198	24,546	地方特例交付金 198
10 地方交付税	11,550,000	514,056	12,064,056	普通交付税 514,056
12 分担金及び負担金	448,584	714	449,298	林地崩壊防止事業分担金 714
14 国庫支出金	4,945,298	△ 85,895	4,859,403	教育・保育施設型給付費（過年度分） 80,593 教育・保育施設型給付費 16,396 水産流通基盤整備事業費 △190,600 他
15 県支出金	4,164,504	77,709	4,242,213	教育・保育施設型給付費（過年度分） 40,296 教育・保育施設型給付費 15,010 30年林業施設災害復旧費 15,600 他
16 財産収入	193,476	22,439	215,915	石央マリン開発株式会社出資金返還金 22,439
18 繰入金	2,670,016	△ 712,247	1,957,769	財政調整基金繰入金 △752,877 地域振興基金繰入金 4,960 ふるさと応援基金繰入金 31,673 他
19 繰越金	1	458,573	458,574	前年度繰越金 458,573
20 諸収入	1,002,083	57,577	1,059,660	協働のまちづくり事業助成金 2,000 後期高齢者医療療養給付費負担金返還金 45,475 建設雑入 8,910 他
21 市債	4,274,700	△ 7,503	4,267,197	漁港施設整備事業費 △95,300 道路橋梁整備事業費 26,500 臨時財政対策債 37,497 他
歳入合計	39,742,663	325,621	40,068,284	

（歳出）

〔単位：千円〕

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
2 総務費	4,849,927	399,049	5,248,976	6,850	4,900	1,447	385,852
3 民生費	11,009,759	3,597	11,013,356		3,400		197
6 農林水産業費	4,647,403	△ 278,490	4,368,913	△ 188,900	△ 90,500	714	196
7 商工費	950,472	29,543	980,015	1,505		1,000	27,038
8 土木費	3,146,574	26,500	3,173,074		26,500		
9 消防費	1,316,029	2,284	1,318,313				2,284
10 教育費	2,984,957	63,198	3,048,155	32,072		41,375	△ 10,249
11 災害復旧費	1,059,085	24,726	1,083,811	15,600	10,700		△ 1,574
12 公債費	5,700,422	55,214	5,755,636				55,214
歳出合計	39,742,663	325,621	40,068,284	△ 132,873	△ 45,000	44,536	458,958

## 2. 事業別の補正事項

### 2 (総務費)

399,049

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
1		<b>財政調整基金積立金</b> 平成29年度決算剰余金の積立  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>3,641</td> <td>230,000</td> <td>233,641</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	3,641	230,000	233,641	230,000	0	0	0	230,000
補正前	補正額	補正後											
3,641	230,000	233,641											
2		<b>三隅CATV機器整備事業</b> ○山陰道三隅益田道路建設に伴う架線支障移転費用の増 ○幹線延長工事に伴う工事費の増  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>5,000</td> <td>5,462</td> <td>10,462</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	5,000	5,462	10,462	5,462	0	4,900	447	115
補正前	補正額	補正後											
5,000	5,462	10,462											
3		<b>中山間地域対策調査研究事業</b> 財源振替  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>1,243</td> <td>0</td> <td>1,243</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	1,243	0	1,243	0	0	0	1,000	△1,000
補正前	補正額	補正後											
1,243	0	1,243											
4	新規	<b>水防隊連絡体制確保事業</b> 災害時における水防隊（消防団）内の通信手段を確保し、災害対応力の向上を図る ○無線機借上料 223千円 （I P無線機7台、デジタル簡易無線機34台） ○I P無線機通信料 67千円  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>313</td> <td>313</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	313	313	313	0	0	0	313
補正前	補正額	補正後											
0	313	313											
5	新規	<b>平成30年7月豪雨被災地支援事業</b> 平成30年7月豪雨災害により被災した自治体への短期的な職員派遣及び被災地への支援物資の運搬に係る経費 ○支援物資関連経費（広島県内各所） 439千円 ○職員派遣経費（広島県内各所） 7,899千円 （詳細はP9の新規事業等実施に伴う説明シート参照）  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>8,338</td> <td>8,338</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	8,338	8,338	8,338	0	0	0	8,338
補正前	補正額	補正後											
0	8,338	8,338											
6		<b>国県補助金等精算返還金</b> 平成29年度国県補助金等の精算に伴う返還金 ○国庫支出金（生活保護費他） 23件 116,108千円 ○県支出金（福祉医療費他） 12件 26,602千円  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>142,710</td> <td>142,710</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	142,710	142,710	142,710	0	0	0	142,710
補正前	補正額	補正後											
0	142,710	142,710											
7	新規	<b>地方税共通納税システム対応事業</b> 平成31年10月運用開始となる地方税共通納税システムの導入経費  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>2,722</td> <td>2,722</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	2,722	2,722	2,722	0	0	0	2,722
補正前	補正額	補正後											
0	2,722	2,722											
8		<b>戸籍事務電算化事業</b> 自治体ごとに作成している戸籍の外字情報を全国統一的な文字情報として法務省で管理するため、当市の外字情報の抽出作業を行う ○戸籍文字情報抽出経費 540千円  【事業費】 <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>12,470</td> <td>540</td> <td>13,010</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	12,470	540	13,010	540	540	0	0	0
補正前	補正額	補正後											
12,470	540	13,010											



番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
9		<b>住民基本台帳等旧姓併記対応事業</b> 法令改正により、住民基本台帳及びマイナンバーカードに旧姓を併記することが可能となることから、関係するシステムを改修する ○システム改修経費 8,964千円 【事業費】	8,964	6,310	0	0	2,654						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>8,964</td> <td>8,964</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	8,964	8,964					
補正前	補正額	補正後											
0	8,964	8,964											
総務費 合計			399,049	6,850	4,900	1,447	385,852						

3 (民生費)

3,597

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
10		<b>総合福祉センター施設整備事業</b> 施設の老朽化に伴う給水設備更新に係る経費 ○給水ポンプユニットの更新 【事業費】	3,597	0	3,400	0	197						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>3,597</td> <td>3,597</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	3,597	3,597					
補正前	補正額	補正後											
0	3,597	3,597											
民生費 合計			3,597	0	3,400	0	197						

6 (農林水産業費)

△ 278,490

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
11		<b>県事業負担金(林道)</b> 県事業費の変更に伴う調整 【事業費】	2,055	0	2,000	0	55						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>21,220</td> <td>2,055</td> <td>23,275</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	21,220	2,055	23,275					
補正前	補正額	補正後											
21,220	2,055	23,275											
12		<b>林地崩壊防止事業</b> 所在地：三隅町向野田 平成30年7月に発生した豪雨において被災した林地の復旧工事を行う ○擁壁工 V = 10.2 m <sup>3</sup> ○法面工 A = 120 m <sup>2</sup> ○落石防護柵工 L = 6 m 【事業費】	5,355	1,700	2,800	714	141						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>34,057</td> <td>5,355</td> <td>39,412</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	34,057	5,355	39,412					
補正前	補正額	補正後											
34,057	5,355	39,412											
13		<b>高度衛生管理型荷捌所整備事業</b> 補助事業の内示に伴う調整 (詳細はP10の新規事業等実施に伴う説明シート参照) 【事業費】	△ 285,900	△ 190,600	△ 95,300	0	0						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>1,039,194</td> <td>△ 285,900</td> <td>753,294</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	1,039,194	△ 285,900	753,294					
補正前	補正額	補正後											
1,039,194	△ 285,900	753,294											
農林水産業費 合計			△ 278,490	△ 188,900	△ 90,500	714	196						

7 (商工費)

29,543

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
14		<b>浜田開府400年記念イベント事業</b> 財源振替 【事業費】	0	0	0	1,000	△ 1,000						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>6,373</td> <td>0</td> <td>6,373</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	6,373	0	6,373					
補正前	補正額	補正後											
6,373	0	6,373											

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
15	新規	北前船寄港地活用推進事業 日本遺産に追加認定された外ノ浦の観光客受入促進に要する経費 (詳細はP11の新規事業等実施に伴う説明シート参照)  【事業費】	6,543	1,505	0	0	5,038
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		0	6,543				6,543
16	新規	美又温泉国民保養センター再整備事業 平成31年度からの指定管理者制度による事業再開に向け、施設や設備等の整備を行う (詳細はP12の新規事業等実施に伴う説明シート参照)  【事業費】	23,000	0	0	0	23,000
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		0	23,000				23,000
商工費 合計			29,543	1,505	0	1,000	27,038

8 (土 木 費)

26,500

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
17		七条22号線道路改良事業 施工計画の変更に伴う調整  【事業費】	26,500	0	26,500	0	0
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		30,000	26,500				56,500
土木費 合計			26,500	0	26,500	0	0

9 (消 防 費)

2,284

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
18		常備消防事務運営費 正確な防災行政無線放送を行うための整備 ○防災行政無線遠隔制御装置の通信指令室への移設 ○各自治区が行う放送を受信するための機器整備  【事業費】	2,284	0	0	0	2,284
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		57,648	2,284				59,932
消防費 合計			2,284	0	0	0	2,284

10 (教 育 費)

63,198

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
19		スクールバス運行事業 財源振替(ふるさと応援基金)  【事業費】	0	0	0	11,673	△ 11,673
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		67,097	0				67,097
20		学校司書等配置事業 財源振替(ふるさと応援基金)  【事業費】	0	0	0	5,000	△ 5,000
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		21,153	0				21,153
21		学力向上総合対策事業 財源振替(ふるさと応援基金)  【事業費】	0	0	0	5,000	△ 5,000
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		11,576	0				11,576

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
22		<b>私立幼稚園保育事業</b> 決算見込の増による調整 ○施設利用者数の増 ○処遇改善加算の増  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>107,444</td> <td>48,335</td> <td>155,779</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	107,444	48,335	155,779	48,335	31,406	0	0	16,929
補正前	補正額	補正後											
107,444	48,335	155,779											
23		<b>公民館管理運営費</b> 県道改良事業に伴う石見公民館佐野分館付帯工作物等の移設・撤去工事 ○県道：浜田八重可部線  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>157,987</td> <td>745</td> <td>158,732</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	157,987	745	158,732	745	0	0	745	0
補正前	補正額	補正後											
157,987	745	158,732											
24	新規	<b>教育魅力化推進事業</b> 校種を越えた学校間の連携と地域における「教育の魅力化」の取組を推進するため魅力化コーディネーターを配置する (詳細はP13の新規事業等実施に伴う説明シート参照)  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1,332</td> <td>1,332</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	1,332	1,332	1,332	666	0	0	666
補正前	補正額	補正後											
0	1,332	1,332											
25		<b>浜田城に関する資料館及び城山整備基金積立金</b> 城山公園整備事業の財源として取崩した額の精算に伴う積立  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>40</td> <td>3,829</td> <td>3,869</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	40	3,829	3,869	3,829	0	0	0	3,829
補正前	補正額	補正後											
40	3,829	3,869											
26	新規	<b>浜田城・北前船関係展示案内施設整備事業</b> 浜田城や日本遺産に追加認定された外ノ浦の北前船寄港地などを紹介するため、御便殿を案内施設として整備する (詳細はP14の新規事業等実施に伴う説明シート参照)  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>8,957</td> <td>8,957</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	0	8,957	8,957	8,957	0	0	8,957	0
補正前	補正額	補正後											
0	8,957	8,957											
27		<b>青少年自立支援事業</b> 財源振替(ふるさと応援基金)  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>9,172</td> <td>0</td> <td>9,172</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	9,172	0	9,172	0	0	0	5,000	△ 5,000
補正前	補正額	補正後											
9,172	0	9,172											
28		<b>社会体育推進事業</b> 財源振替(ふるさと応援基金)  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>13,719</td> <td>0</td> <td>13,719</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	13,719	0	13,719	0	0	0	5,000	△ 5,000
補正前	補正額	補正後											
13,719	0	13,719											
<b>教育費 合計</b>			<b>63,198</b>	<b>32,072</b>	<b>0</b>	<b>41,375</b>	<b>△ 10,249</b>						

11 (災害復旧費)

24,726

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
29		<b>30年林業施設災害復旧費</b> 平成30年7月に発生した豪雨において被災した林業施設の災害復旧工事等 ○補助分 浜田：2箇所  <b>【事業費】</b> <table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>20,000</td> <td>24,726</td> <td>44,726</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	20,000	24,726	44,726	24,726	15,600	10,700	0	△ 1,574
補正前	補正額	補正後											
20,000	24,726	44,726											
<b>災害復旧費 合計</b>			<b>24,726</b>	<b>15,600</b>	<b>10,700</b>	<b>0</b>	<b>△ 1,574</b>						

## 12 (公債費)

55,214

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
30		<b>長期債元金</b> 繰上償還の追加に伴う調整 ○公営住宅建設事業債 <div style="text-align: right;">103,568千円</div>	103,568	0	0	0	103,568						
		<b>【事業費】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">補正前</td> <td style="width: 33%;">補正額</td> <td style="width: 33%;">補正後</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">5,293,096</td> <td style="text-align: right;">103,568</td> <td style="text-align: right;">5,396,664</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	5,293,096	103,568	5,396,664					
補正前	補正額	補正後											
5,293,096	103,568	5,396,664											
31		<b>長期債利子</b> 不用額の調整 	△ 48,354	0	0	0	△ 48,354						
		<b>【事業費】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">補正前</td> <td style="width: 33%;">補正額</td> <td style="width: 33%;">補正後</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">401,853</td> <td style="text-align: right;">△ 48,354</td> <td style="text-align: right;">353,499</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	401,853	△ 48,354	353,499					
補正前	補正額	補正後											
401,853	△ 48,354	353,499											
<b>公債費 合計</b>			55,214	0	0	0	55,214						

### 3. 繰越明許費

款	項	事業名	金額
06 農林水産業費	03 水産業費	高度衛生管理型荷捌所整備事業	千円 182,011

### 4. 債務負担行為補正

(変更)

事項	補正前 限度額	補正後 限度額
高度衛生管理型荷捌所整備事業	千円 1,129,866	千円 1,820,172

### 5. 地方債補正

(変更)

起債の目的	補正前 限度額	補正後 限度額
C A T V 整備事業	千円 2,200	千円 7,100
社会福祉施設整備事業	60,200	63,600
林道整備事業	35,900	37,900
林地崩壊防止事業	14,600	17,400
漁港施設整備事業	387,000	291,700
道路橋梁整備事業	856,500	883,000
災害復旧事業	424,600	435,300
臨時財政対策債	1,000,000	1,037,497

## 新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	<b>平成30年7月豪雨 被災地支援事業</b>	整理番号	<b>5</b>
		担当部・課	総務部 安全安心推進課
事業期間	(単年度) 複数年度 平成30年度 ~ 平成30年度 ・ 終期末定	事業区分	(新規) ・ 拡充
			裁量・義務 (政策ソフト)・政策ハード・自治体ソフト・自治体ハード

### (1) 事業の概要・全体計画等

①目的	平成30年7月豪雨の被災地支援を行うための経費を計上する。
②背景	平成30年6月28日からの台風第7号及び梅雨前線に関連した大雨による災害は、西日本を中心に死者200名を超える甚大な被害となった。特に被害が大きかった広島、岡山両県を中心に多くの被災者が避難生活を続けている。連日の猛暑は避難者や復旧作業に影響を与え、断水や避難所生活も長期化が予想されている。
③効果	被災地への救援物資の配送や、保健師等の職員派遣による被災地支援を行うことで、被災地の復旧・復興に資する。
④内容	<p>○広島県内への救援物資の配送に係る経費(職員での輸送。延べ4回を想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員旅費 9千円</li> <li>・救援物資代金 378千円</li> <li>・公用車ガソリン代 16千円</li> <li>・高速道路使用料 36千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 439千円</p> <p>○応援職員派遣に伴う経費(行程1週間・稼働日5日、派遣4人×10回＝延べ40人を想定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務手当 3,645千円</li> <li>・職員旅費 3,185千円</li> <li>・消耗品 1,003千円</li> <li>・公用車ガソリン代 21千円</li> <li>・高速道路使用料 45千円</li> </ul> <p style="text-align: right;">合計 7,899千円</p>
⑤その他	

### (2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--	--

### (3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

	市民参加の実施 (有 ・ (無))
--	-------------------

### (4) 総合振興計画との整合性

総合振興 計画上の 位置づけ	まちづくり の大綱		
	施策大綱		
	人口減少対策 プロジェクトの 該当	あり	(なし)

### (5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位: 千円

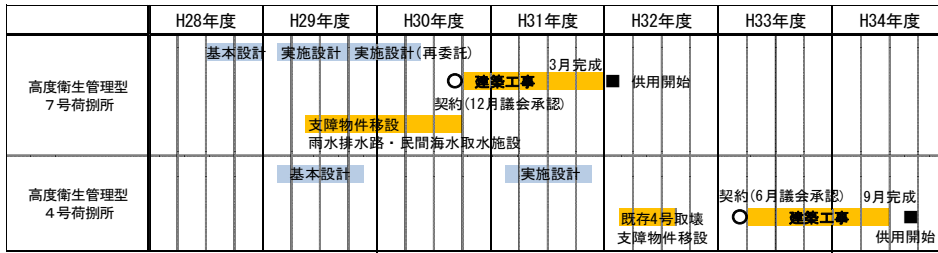
		全体計画	30年度	31年度	32年度以降
財源 内訳	事業費	8,338	8,338	0	0
	国県支出金	0	0	0	0
	地方債( )	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	8,338	8,338	0	0

新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	高度衛生管理型荷捌所整備事業	整理番号	13
		担当部・課	産業経済部 水産振興課(漁港活性化室)
事業期間	単年度・ <b>複数年度</b> 平成28年度～平成34年度・終期未定	事業区分	新規・ <b>拡充</b> 裁量・義務・政策ソフト(政策ハード)・自治体ソフト・自治体ハード

(1)事業の概要・全体計画等

①目的	浜田漁港に高度衛生管理型荷捌所を整備し、生産・流通機能の強化及び水産物の衛生管理の高度化に取り組み、産地競争力の強化を図るとともに全国の消費者に安全で良質な水産物を提供する。																																																
②背景	国は高度衛生管理型荷捌所整備について推進しているところであるが、全国の特定第3種漁港13港のうち、浜田漁港が一番遅れている状況であった。 平成26年度に荷捌所の整備主体を浜田市とする方針を決定し、これを受けて、平成27年度に、水産庁が「高度衛生管理基本計画」策定に取り組むこととなった。 平成27年7月から高度衛生管理基本計画の策定に着手し、平成28年5月に計画が公表された。 平成28年度から荷捌所整備事業に着手し、まき網用荷捌所整備のための調査・設計一式を外部委託した。																																																
③効果	高度衛生管理型荷捌所を整備し、衛生管理の高度化に取り組むことで、全国の消費者に安全で良質な水産物を提供することができ、魚価の向上や外来船入港による水揚げ量の増加が期待でき、浜田市水産業の活性化につながる。																																																
④内容	平成30年度は7号(まき網用)荷捌所の建設工事に着手する。																																																
⑤その他	<p>■整備スケジュール及び総事業費見込 6,509,235千円(ただし、事務費等42,091千円を含む)</p> <p>実施済み</p> <table border="1"> <tr> <td>平成28年度現年予算</td> <td>7号荷捌所</td> <td>基本設計・調査費</td> <td>23,842千円(国補助 15,895千円)</td> </tr> <tr> <td>平成28年度繰越予算</td> <td>7号荷捌所</td> <td>支障物件移設</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4号荷捌所</td> <td>調査費</td> <td>30,130千円(国補助 20,086千円)</td> </tr> <tr> <td>平成29年度現年予算</td> <td>7号荷捌所</td> <td>支障物件移設</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4号荷捌所</td> <td>基本設計</td> <td>51,743千円(国補助 34,495千円)</td> </tr> </table> <p>今年度以降実施</p> <table border="1"> <tr> <td>平成29年度繰越予算</td> <td>7号荷捌所</td> <td>実施設計・建築工事・工事監理・支障物件移設</td> <td>815,257千円(国補助 543,505千円)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度現年予算</td> <td>7号荷捌所</td> <td>建築工事・工事監理</td> <td>749,100千円(国補助 499,400千円)</td> </tr> <tr> <td>平成31年度現年予算</td> <td>7号荷捌所</td> <td>建築工事・工事監理・外構工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4号荷捌所</td> <td>実施設計</td> <td>1,850,172千円(国補助1,233,448千円)</td> </tr> <tr> <td>平成32年度現年予算</td> <td>4号荷捌所</td> <td>既存施設解体工事・支障物件移設</td> <td>135,600千円(国補助 90,400千円)</td> </tr> <tr> <td>平成33年度現年予算</td> <td>4号荷捌所</td> <td>建築工事・工事監理</td> <td>918,468千円(国補助 612,312千円)</td> </tr> <tr> <td>平成34年度現年予算</td> <td>4号荷捌所</td> <td>建築工事・工事監理・外構工事</td> <td>1,892,832千円(国補助1,261,888千円)</td> </tr> </table>	平成28年度現年予算	7号荷捌所	基本設計・調査費	23,842千円(国補助 15,895千円)	平成28年度繰越予算	7号荷捌所	支障物件移設			4号荷捌所	調査費	30,130千円(国補助 20,086千円)	平成29年度現年予算	7号荷捌所	支障物件移設			4号荷捌所	基本設計	51,743千円(国補助 34,495千円)	平成29年度繰越予算	7号荷捌所	実施設計・建築工事・工事監理・支障物件移設	815,257千円(国補助 543,505千円)	平成30年度現年予算	7号荷捌所	建築工事・工事監理	749,100千円(国補助 499,400千円)	平成31年度現年予算	7号荷捌所	建築工事・工事監理・外構工事			4号荷捌所	実施設計	1,850,172千円(国補助1,233,448千円)	平成32年度現年予算	4号荷捌所	既存施設解体工事・支障物件移設	135,600千円(国補助 90,400千円)	平成33年度現年予算	4号荷捌所	建築工事・工事監理	918,468千円(国補助 612,312千円)	平成34年度現年予算	4号荷捌所	建築工事・工事監理・外構工事	1,892,832千円(国補助1,261,888千円)
平成28年度現年予算	7号荷捌所	基本設計・調査費	23,842千円(国補助 15,895千円)																																														
平成28年度繰越予算	7号荷捌所	支障物件移設																																															
	4号荷捌所	調査費	30,130千円(国補助 20,086千円)																																														
平成29年度現年予算	7号荷捌所	支障物件移設																																															
	4号荷捌所	基本設計	51,743千円(国補助 34,495千円)																																														
平成29年度繰越予算	7号荷捌所	実施設計・建築工事・工事監理・支障物件移設	815,257千円(国補助 543,505千円)																																														
平成30年度現年予算	7号荷捌所	建築工事・工事監理	749,100千円(国補助 499,400千円)																																														
平成31年度現年予算	7号荷捌所	建築工事・工事監理・外構工事																																															
	4号荷捌所	実施設計	1,850,172千円(国補助1,233,448千円)																																														
平成32年度現年予算	4号荷捌所	既存施設解体工事・支障物件移設	135,600千円(国補助 90,400千円)																																														
平成33年度現年予算	4号荷捌所	建築工事・工事監理	918,468千円(国補助 612,312千円)																																														
平成34年度現年予算	4号荷捌所	建築工事・工事監理・外構工事	1,892,832千円(国補助1,261,888千円)																																														



(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有)・無)
JF・生産者・仲買業者・加工業者等が参画する「浜田漁港高度衛生管理施設整備検討委員会」による検討を行う。

(4)総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	1. 活力のある産業を育て雇用をつくるまち
	施策大綱	1-1. 水産業の振興
	人口減少対策プロジェクトの該当	あり なし

(5)財源措置・将来にわたるコスト計算

		単位:千円			
財源内訳	事業費	全体計画	30年度	31年度	32年度以降
	国県支出金	6,509,235	753,294	1,855,172	2,957,900
	地方債(過疎債)	4,311,429	499,400	1,233,448	1,964,600
	その他( )	2,180,700	253,700	621,700	993,200
	一般財源	0	0	0	0
		17,106	194	24	100

## 新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	<b>北前船寄港地活用推進事業</b>	整理番号	<b>15</b>
		担当部・課	産業経済部 観光交流課
事業期間	単年度・ <b>複数年</b>	事業区分	<b>新規</b> ・拡充
	平成30年度～平成 年度・ <b>終期末定</b>		<del>裁量</del> ・義務・政策ソフト・政策ハード・自治体ソフト・自治体ハード

### (1) 事業の概要・全体計画等

①目的	文化庁が認定する日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に、当市の外ノ浦が追加認定されたことを受け、新たな観光資源として活用するため、観光客の受入に必要な案内標識等の整備を行う。 また、全国の北前船寄港地と連携し、広域観光を推進するため、北前船日本遺産推進協議会及び一般社団法人北前船交流拡大機構が行う各種事業に参画する。
②背景	観光客のニーズが多様化する中、有名な観光地だけでなく、地域の伝統文化、美しい自然、歴史的景観、魅力ある食文化等、地域の観光資源を活かした観光振興が求められている。 加えて、日本遺産は、地域で受け継がれている伝承、風習などを踏まえた有形・無形の文化財をストーリーで繋げることで、観光資源としての活用及び地域活性化を図ることを目的として文化庁が認定するもので、認定後は、地域が主体となって、整備・活用していく必要がある。
③効果	北前船寄港地外ノ浦の魅力を発信するとともに観光客の受入に必要な整備を行うことで、新たな観光客の集客を図ることができる。 年間観光入込客数(見込):1,000人
④内容	日本遺産に追加認定された外ノ浦までの主要道路からの案内サインや観光看板、トイレ等の観光客を受入れるための必要なハード整備を行う。 また、日本遺産外ノ浦の魅力を発信するため、パンフレットを作成するとともに、全国の北前船寄港地で組織する北前船日本遺産推進協議会及び一般社団法人北前船交流拡大機構と連携し、共通事業等を通じて広域観光の推進を図る。
⑤その他	<p><b>【平成30年度事業概要】</b></p> <p><b>【施設整備】 5,667千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●駐車場の整備 外ノ浦観光の拠点となる施設がないことから、新たに駐車場を整備し、そこに日本遺産のストーリー等を紹介する総合案内看板を設置する。ただし、認定文化財の「日和山方角石」に至るまでの市道は、道幅が狭く、離合できる箇所も少ないため、「外ノ浦」を訪れる観光客及び地元住民の安全性にも配慮する。</li> <li>●道路標識、サインの整備 国道9号線から観光拠点までの道路標識及び認定文化財「日和山方角石」までの案内サインを設置する。</li> <li>●既存のトイレ施設の改修 既設の浜田分団4班ポンプ車庫に併設されているトイレの改修を行い、観光客向けに開放する。</li> </ul> <p><b>【魅力発信】 376千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●パンフレットの作成 日本遺産外ノ浦の魅力を発信するため、パンフレットを作成し、市内外に配布する。</li> </ul> <p><b>【広域連携】 500千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●北前船日本遺産推進協議会負担金 広域観光を推進するため、日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に認定された自治体で構成されている協議会に参画する。</li> </ul> <p><b>【その他】北前船日本遺産推進協議会追加負担金</b> 今年度について、追加認定された27自治体は、先行して認定された11自治体の事業に追いつくために必要とされる追加負担金を北前船日本遺産推進協議会に納付する必要がある(専用ホームページの改定、ガイドブック及び映像作製に要する費用等)。ただし、同協議会の追加負担金額が未調整であり、当該補正予算に計上できなかった。今後調整が出来次第予算計上する予定である。</p>

### (2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--	--

### (3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

	市民参加の実施 (有・ <b>無</b> )
--	------------------------

### (4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	1.活力ある産業を育て雇用をつくるまち 3.夢を持ち郷土を愛する人を育むまち	
	施策大綱	1-5 観光・交流の推進 3-5 歴史・文化の伝承と創造	
	人口減少対策プロジェクトの該当	あり	<b>なし</b>

### (5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

		単位:千円			
財源内訳		全体計画	30年度	31年度	32年度以降
	事業費	未定	6,543	1,198	未定
	国庫支出金		1,505	0	
	地方債( )		0	0	
	その他( )		0	0	
	一般財源		5,038	1,198	



新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	美又温泉国民保養センター再整備事業	整理番号	16
		担当部・課	金城支所 産業建設課
事業期間	単年度・複数年度 平成30年度～平成30年度・終期未定	事業区分	新規・拡充 裁量・義務・政策ソフト・政策ハード・自治区ソフト・自治区ハード

(1)事業の概要・全体計画等

①目的	美又温泉の中核施設である「美又温泉国民保養センター」について、平成31年度から指定管理者制度による事業再開に向け、必要な改修及び修繕等を行い、美又温泉の再生による地域活性化を図る。
②背景	指定管理者の中途撤退により、日帰り入浴施設として直営により運営を行う一方、施設の民間譲渡に向けた企業誘致を行っている。しかしながら、企業誘致には至っていないため、指定管理者制度を導入し宿泊を再開させ、誘客と経営安定を図り、企業誘致を達成することを目指す。
③効果	誘客目標(平成31年7月～平成34年3月) ・日帰り入浴者 平成29年度 37,900人 ⇒ 平成33年度 40,900人 ・宿泊 平成29年度 0人 ⇒ 平成33年度 3,749人 ※3年間で約9,300人 ・飲食売上 平成29年度 7,357千円 ⇒ 平成33年度 9,500千円 ・物販売上 平成29年度 11,545千円 ⇒ 平成33年度 17,000千円 (うち産直分 6,869千円 ⇒ 9,000千円)
④内容	・宿泊棟、本館の施設修繕及び改修費 18,005千円 ・備品の整備等 4,995千円
⑤その他	(1)運営内容について ・本館(1階):家族風呂、食事、産直市(物販) (2階):簡易宿泊(3部屋)、休憩室、多目的スペース(大広間) ・宿泊棟(3階建、8部屋):宿泊 ・入浴棟(4階建):日帰り入浴 (2)指定管理について ・利用料金制 ・公募 ・期間:2年9か月間(平成31年7月～平成34年3月末まで) (3)スケジュールについて ・公募・指定管理者の選定(平成30年10月～平成30年12月) ・仮協定の締結(平成31年1月) ・指定議案(平成31年3月) ・施設再オープン(平成31年7月予定)

(2)他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

--

(3)提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有・無)	有・無
---------------	-----

(4)総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	1. 活力のある産業を育て雇用をつくるまち
	施策大綱	1-5. 観光・交流の推進
	人口減少対策プロジェクトの該当	あり なし 1. 雇用の確保

(5)財源措置・将来にわたるコスト計算

単位:千円

	全体計画	30年度	31年度	32年度以降
事業費	23,000	23,000	0	0
財源内訳				
国県支出金	0	0	0	0
地方債( )	0	0	0	0
その他( )	0	0	0	0
一般財源	23,000	23,000	0	0

## 新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	<b>教育魅力化推進事業</b>	整理番号	<b>24</b>
		担当部・課	教育部 生涯学習課
事業期間	単年度 ・ <b>複数年</b>	事業区分	<b>新規</b> ・ 拡充
	平成30年度 ～ 平成32年度 ・ 終期末定		裁量・義務・政策ソフト・政策ハード・自治体ソフト・自治体ハード

### (1) 事業の概要・全体計画等

①目的	現在、島根県において進めている「教育の魅力化」において、浜田市では、ふるさと教育とキャリア教育を一体的にとらえ、幼児から高校生まで、系統的に教育活動を推進することを目指している。まずは、市内の3高校を対象とした高校の魅力化事業に取り組んでいるが、「魅力化コーディネーター」を配置することにより、3高校の連携促進及び今後の校種を越えた教育の魅力化推進に向けた企画調整などを行うものである。
②背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>島根県では、平成23年度から、離島・中山間地の高校を地元市町村と一緒に支援する「高校魅力化事業」が展開されてきた。</li> <li>平成29年度からは、島根県において「教育魅力化推進事業」が創設され、浜田市もその事業対象地域となった。</li> <li>平成30年5月、高校の魅力化事業を推進するため、浜田市県立高等学校支援連絡協議会を設立した。今後は、この組織を拡大し、市全体で取り組む教育の魅力化を推進する母体とする。</li> </ul>
③効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>この事業で目指す将来像は、①若者の定住、②次代を担う人材の育成、③持続可能な地域となるための地域活性化対策などであり、行政だけでなく、民間の知恵と工夫を活用することで、学校も地域もお互いに高まり合う。</li> <li>「魅力化コーディネーター」を配置することにより、3高校の連携促進及び校種を越えた教育の魅力化推進に向けた企画調整などを積極的に行うことができる。</li> <li>浜田市の主要施策である「ふるさと郷育」「はまだっ子共育プロジェクト」をより一層推進し持続可能な地域づくりが可能となる。</li> </ul>
④内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>配置・・・魅力化コーディネーターを1名配置(嘱託職員)</li> <li>配置先・・・生涯学習課</li> <li>業務内容・・・県立高校の魅力化の推進に併せて「教育の魅力化」の取組を企画立案し、地域の気運を醸成するために、総合的に企画調整する役割を担う。併せて住民のニーズを把握し関係者間のパイプ役を担う。</li> </ul>
⑤その他	<p>■高校の魅力化に関する協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浜田市県立高等学校支援連絡協議会(平成30年5月設立)             <ul style="list-style-type: none"> <li>中学校・・・中学校長会 会長 県立高等学校・・・市内県立高等学校 校長</li> <li>地域・・・浜田市公民館連絡協議会 会長、副会長(代表)</li> <li>行政・・・教育長、地域政策部長、教育部長、まちづくり推進課長、学校教育課長、学力向上推進室長、生涯学習課長</li> </ul> </li> <li>(事業内容) 「キャリア教育」、「情報発信」、「生徒確保」を事業の3本柱として位置づけ、高校の魅力化のために必要な事業を実施する。</li> </ul> <p>■浜田市における教育の魅力化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと教育推進事業</li> <li>自然体験活動推進事業、通学合宿支援事業、三世交代事業、ふるさと再発見事業</li> <li>ふるさと地域学習事業</li> <li>公民館プラットフォーム推進事業</li> <li>キャリア教育推進事業</li> </ul> <p>■「教育の魅力化」とは・・・</p> <p>次代を担う若い世代の人たちに、島根が子どもを育てるのに良いところであり、魅力ある地域であることを実感してもらい、移住・定住の地として選択してもらうために、島根の教育をより一層魅力あるものに高めていこうとするもの。(事業の趣旨)</p> <p>島根の子どもたちに「主体的に課題を見つけ、様々な他者と協働しながら、答えのない課題にも粘り強く向かっていく力」を身につけさせることを目指しており、「主体的・対話的で深い学び」を柱とする次期学習指導要領と同じ方向性を持つもの。</p>

### (2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

### (3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有 ・ **無**)

### (4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	3. 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち
	施策大綱	3-3. 社会教育の推進
	人口減少対策プロジェクトの該当	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">あり</div>
		4. 地域づくりの推進

### (5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位:千円

		全体計画	30年度	31年度	32年度以降
財源内訳	事業費	6,660	1,332	2,664	2,664
	国県支出金	3,330	666	1,332	1,332
	地方債( )	0	0	0	0
	その他( )	0	0	0	0
	一般財源	3,330	666	1,332	1,332

## 新規事業等実施に伴う説明シート

事務事業名	浜田城・北前船関係展示案内施設整備事業	整理番号	26
		担当部・課	教育部 文化振興課
事業期間	単年度 ・ <b>複数年</b>	事業区分	<b>新規</b> ・ 拡充
	平成30年度 ~ 平成31年度 ・ 終期未定		裁量・義務・政策ソフト <b>政策ハード</b> 自治区ソフト・自治区ハード

### (1) 事業の概要・全体計画等

①目的	浜田の地域的な特色や良さを知っていただくため、現在の浜田市を築く大きな要因となった浜田城やその城下、そして外ノ浦などの北前船寄港地に焦点をあて、御便殿を活用しその魅力をコンパクトに見ていただける展示機能や地域学習機能を備えた案内施設として整備する。																																			
②背景	平成31年に迎える浜田開府400年を前に、城山公園の整備が進められるとともに、平成30年5月には外ノ浦が北前船の寄港地として日本遺産に認定された。このような状況の中で、浜田市の歴史・文化を未来に向けて保存、継承する必要がある。																																			
③効果	子どもたちや市民が浜田への理解を深め、郷土の魅力を感じることができる。また、情報発信も可能となり、観光客にも浜田への興味や関心を持っていただくきっかけとなるとともに、市民との交流も可能とする。																																			
④内容	江戸時代の城・町・港を基本的なテーマとしながら、関連する事項について展示や案内を図る。 (1)展示機能 ・浜田城とその城下 ・日本遺産「外ノ浦」などの北前船寄港地 ・歴史的建造物「御便殿」の魅力と近代浜田の歴史 ・城山の自然 (2)市民活動・学習機能 (3)市内の歴史・文化や観光などの情報発信機能 (4)休息機能																																			
⑤その他	【今後の執行スケジュール(予定)】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #e0f0ff;"> <th>区 分</th> <th>事業費合計</th> <th>平成30年度</th> <th>平成31年度</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>110</td> <td>10</td> <td>100</td> <td>事務消耗品</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,519</td> <td>19</td> <td>1,500</td> <td>確認申請、移転費用</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>13,312</td> <td>8,712</td> <td>4,600</td> <td>設計料、展示ソフト関係</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>45,200</td> <td></td> <td>45,200</td> <td>改修工事、外構工事、展示工事</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>21,816</td> <td>216</td> <td>21,600</td> <td>資料購入、展示備品、事務備品</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>81,957</td> <td>8,957</td> <td>73,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right;">  <p>■御便殿と浜田城跡</p> </div>	区 分	事業費合計	平成30年度	平成31年度	備 考	需用費	110	10	100	事務消耗品	役務費	1,519	19	1,500	確認申請、移転費用	委託料	13,312	8,712	4,600	設計料、展示ソフト関係	工事請負費	45,200		45,200	改修工事、外構工事、展示工事	備品購入費	21,816	216	21,600	資料購入、展示備品、事務備品	合 計	81,957	8,957	73,000	
区 分	事業費合計	平成30年度	平成31年度	備 考																																
需用費	110	10	100	事務消耗品																																
役務費	1,519	19	1,500	確認申請、移転費用																																
委託料	13,312	8,712	4,600	設計料、展示ソフト関係																																
工事請負費	45,200		45,200	改修工事、外構工事、展示工事																																
備品購入費	21,816	216	21,600	資料購入、展示備品、事務備品																																
合 計	81,957	8,957	73,000																																	

### (2) 他の地方公共団体の類似する政策との比較検討

### (3) 提案に至る過程における市民参加の実施の有無とその内容

市民参加の実施 (有 ・ **無**)

### (4) 総合振興計画との整合性

総合振興計画上の位置づけ	まちづくりの大綱	3 夢を持ち郷土を愛する人を育むまち	
	施策大綱	3-5 歴史・文化の伝承と創造	
	人口減少対策プロジェクトの該当	あり	<b>なし</b>

### (5) 財源措置・将来にわたるコスト計算

単位: 千円

		全体計画	30年度	31年度	32年度以降
財源内訳	<b>事業費</b>	81,957	8,957	73,000	0
	国県支出金	0	0	0	0
	地方債( )	0	0	0	0
	その他(地域振興基金等)	81,957	8,957	73,000	0
	<b>一般財源</b>	0	0	0	0

平成30年度 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）説明資料

1. 編成概要

■ 今回の補正予算は、前年度繰越金の確定及び保険料等負担金の調整等を行うものです。

2. 予算規模

■ 補正額は次のとおりです。 (単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
後期高齢者医療特別会計（第1号）	796,890	18,319	815,209

3. 補正事項

■ 主な補正事項は次のとおりです。

- (1) 前年度繰越金の確定
- (2) 保険料等負担金の変更に伴う調整

4. 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

1. 歳入歳出予算総括表

(歳入) [単位：千円]

款	補正前の額	補正額	計	説明
4 繰越金	1	17,544	17,545	繰越金 17,544
5 諸収入	35,279	775	36,054	保険料還付金 775
歳入合計	796,890	18,319	815,209	

(歳出) [単位：千円]

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
2 後期高齢者医療広域連合納付金	738,641	17,544	756,185				17,544
4 諸支出金	800	775	1,575			775	
歳出合計	796,890	18,319	815,209			775	17,544

## 2. 事業別の補正事項

2 (後期高齢者医療広域連合納付金) 17,544

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
1		保険料等負担金 保険料等負担金の変更に伴う調整	17,544	0	0	0	17,544
		【事業費】					
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		738,641	17,544	756,185			
		後期高齢者医療広域連合納付金 合計	17,544	0	0	0	17,544

4 (諸支出金) 775

番号	新規区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源
2		保険料還付金 過年度分保険料の還付見込額の増加に伴う調整	775	0	0	775	0
		【事業費】					
		補正前					
		補正額					
		補正後					
		780	775	1,555			
		諸支出金 合計	775	0	0	775	0

平成30年度 公設水産物仲買売場特別会計補正予算（第1号）説明資料

1. 編成概要

- 今回の補正予算は、平成29年度決算剰余金の積立に係る予算措置について調整を行うものです。

2. 予算規模

- 補正額は次のとおりです。

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
公設水産物仲買売場特別会計（第1号）	16,165	2,521	18,686

3. 補正事項

- 主な補正事項は次のとおりです。
  - 平成29年度決算剰余金の積立

4. 公設水産物仲買売場特別会計補正予算（第1号）

1. 歳入歳出予算総括表

(歳入)

[単位：千円]

款	補正前の額	補正額	計	説明
3 繰越金	1	2,521	2,522	前年度繰越金 2,521
歳入合計	16,165	2,521	18,686	

(歳出)

[単位：千円]

款	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
1 水産物仲買売場費	16,165	2,521	18,686				2,521
歳出合計	16,165	2,521	18,686				2,521

## 2. 事業別の補正事項

1 (水産物仲買売場費)

2,521

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
1		財政調整基金積立金 平成29年度決算剰余金の積立  【事業費】	2,521	0	0	0	2,521						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>59</td> <td>2,521</td> <td>2,580</td> </tr> </tbody> </table>	補正前	補正額	補正後	59	2,521	2,580					
補正前	補正額	補正後											
59	2,521	2,580											
		水産物仲買売場費 合計	2,521	0	0	0	2,521						

平成30年度 駐車場事業特別会計補正予算(第1号)説明資料

1. 編成概要

■ 今回の補正予算は、平成29年度決算剰余金の積立に係る予算措置について調整を行うものです。

2. 予算規模

■ 補正額は次のとおりです。

(単位：千円)

会 計 名	補正前の額	補 正 額	計
駐車場事業特別会計(第1号)	35,672	2,896	38,568

3. 補正事項

■ 主な補正事項は次のとおりです。

- 平成29年度決算剰余金の積立

4. 駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

1. 歳入歳出予算総括表

(歳入)

[単位：千円]

款	補正前の額	補 正 額	計	説 明
4 繰 越 金	1	2,896	2,897	前年度繰越金 2,896
歳入合計	35,672	2,896	38,568	

(歳出)

[単位：千円]

款	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳			一 般 財 源
				特 定 財 源			
				国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	
1 駐 車 場 費	17,668	2,896	20,564				2,896
歳出合計	35,672	2,896	38,568				2,896



## 2. 事業別の補正事項

1 (駐車場費)

2,896

番号	新規 区分	事業名及び事業概要	事業費	国県支出金	地方債	その他	一般財源						
1		<b>財政調整基金積立金</b> 平成29年度決算剰余金の積立  <b>【事業費】</b>	2,896	0	0	0	2,896						
		<table border="1"> <tr> <td>補正前</td> <td>補正額</td> <td>補正後</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>2,896</td> <td>2,916</td> </tr> </table>	補正前	補正額	補正後	20	2,896	2,916					
補正前	補正額	補正後											
20	2,896	2,916											
		<b>駐車場費 合計</b>	<b>2,896</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,896</b>						